

平成27年8月26日

京都経済記者クラブ 各位

京都商工会議所

「第7回 知恵ビジネスプランコンテスト」公募開始について ～知恵をカタチに、顧客を創造！～

京都商工会議所では、「知恵産業のまち・京都」の実現に向けて、キラリと光る優れたビジネスプランを発掘し、中小企業の成長への挑戦をサポートしておりますが、その中核的事業である「知恵ビジネスプランコンテスト」の公募を開始します。

本コンテストは、企業の持つ強みや知恵を活かして、顧客に新しい商品やサービスなどの価値を提供しようとするビジネスプランについて、専門家等による審査を通じて「知恵ビジネス」として、認定・公表するもので、過去6回のコンテストでは、のべ36社のプランを認定、専門家や各種産業支援機関と連携し、施策の活用等を図りながら、プランの実現や顧客創造を支援しております。

つきましては、新規事業構築や顧客開拓を経営課題とされる意欲的な中小企業の方の応募をお待ちしておりますので、周知広報にご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

記

- 公募期間 平成27年9月29日(火)～10月29日(木)17時 必着
- 公募対象 京都の特性や企業独自の強みを活かしながら、新たな知恵によって自社ならではのビジネスモデルや技術あるいは商品・サービスを開発し、“顧客創造”を実現するビジネスプラン
- 応募資格 京都府内に活動拠点を置き、京都商工会議所の経営支援を通じて、認定プランの実行・実現が見込まれる中小企業者(法人・個人事業者)
- 認定特典 認定プランに対し、経営支援員や専門家が「経営戦略・マーケティング」「広報・プロモート」「交流・マッチング」「資金・補助金申請」などのハンズオン支援を行うだけでなく、対外的な評価が向上します。
- 応募者以外 本コンテストの申請書を作成することで、新規事業の内容を客観的に整理できるとともに、専門家のアドバイスにより実現可能性の高いプラン作成につながります。

※申請にあたっては、経営支援員による申請書作成支援も実施します。

※詳細は、別添チラシまたはホームページをご覧ください。

<http://www.kyo.or.jp/chie/contest/>

以上



〔本件問合せ先〕 京都商工会議所中小企業経営支援センター 知恵産業推進室(狩野、薦谷、牧田)
TEL:075-212-6470 / bmpj@kyo.or.jp

第7回 知恵ビジネス プランコンテスト



主催：京都商工会議所



知恵をカタチに顧客を創造!

公募期間

平成27年 9月29日(火)～10月29日(木)

17時
必着

認定特典

「経営支援員×専門家」によるハンズオン支援

知恵ビジネスプランコンテストとは？

知恵ビジネスプランコンテストは、強みを活かした知恵によって中小企業が顧客に新たな価値を提供しようとするビジネスプランを公募し、専門家等による様々な角度からの審査・評価を通じて、「知恵ビジネス」として認定・公表するものです。認定を受けた企業には、きめこまかなハンズオン支援を継続的に実施し、専門家との連携、行政の施策活用等も図りながら、認定プランの実行・実現、「顧客創造」を支援します。

認定プランに
対する支援例

経営戦略・マーケティング

広報・プロモート

交流・マッチング

資金・助成金申請支援

対外的評価の向上

「ハンズオン支援」を受けて～コンテスト認定企業の声～



補助金申請の
支援を受けて
開発がスムーズに

(株)坂製作所
代表取締役 坂 栄孝さん

プランの認定を受けたことで、認知度が高まり、引き合い件数が増えましたが、更なる性能向上の依頼もたくさん頂きました。追加の開発には多額の費用がかかることから躊躇していたところ、支援員さんから補助金の紹介と申請書作成支援を受けて、補助金を獲得することが出来、資金繰りの心配なく追加開発を進めることが出来ました。今後は、この開発した製品を売上に繋げていきたいと思っています。



プレスリリース
活用で効率的な
広報活動が実現

大東寝具工業(株)
代表取締役 大東 利幸さん

認知度向上が課題でしたが、プレス資料の作成支援や広報の場をセッティングいただいたおかげで、多くのメディアで紹介され、消費者への信頼につながりました。また、直営店だけで行っていたコンサルティングを他の販売チャンネルでも実施したいと考えていたところ、支援員さんから新しいビジネスモデルについてアドバイス頂き、現在、その準備を進めています。自分たちだけでは想定できなかった目から鱗のアイデア、大変助かりました。

公募対象

京都の特性や企業独自の強みを活かしながら、新たな知恵によって自社ならではのビジネスモデルや技術、あるいは商品・サービスを開発し、“顧客創造”を実現するビジネスプラン。

例

- 地域の特性を活用した新商品の提供によって京都のブランド創出・発信につながる事業
- 伝統技術・産品等を活用して新たな生活文化の提供や商取引を実現する事業
- 自社や業界の課題に加えて、環境、少子・高齢社会等の社会課題も解決する事業
- 大学や行政機関等と連携して開発したユニークな新商品を提供する事業
- 農林漁業者との共同、または異なる分野の事業者が連携して新たな価値を創出する事業 等

独自の知恵で生まれたプランを幅広く認定(第6回認定プランより)



高齢者や幼児も「安心安全」な針を使わない縫い付け手芸キット

植村株式会社



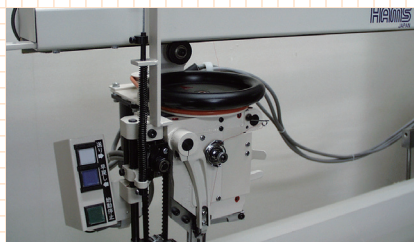
防犯カメラの録画をより確実に！
“みまもりサービス あんしん君”

株式会社ケービデバイス



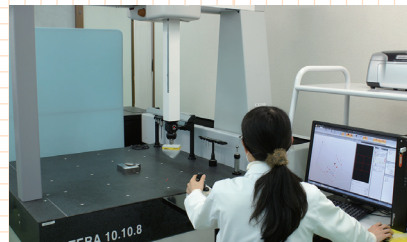
錠剤製造用金型における業界初の製品生涯管理サービスの提供

株式会社ツール・ナイン・ジャパン



「縫う・通す・結ぶ」を応用した技術で熟練者不足の問題解決を提案

ハムス株式会社



3D データを活用したワークレス測定で、輸送コスト0(ゼロ)、短納期化を実現

プロニクス株式会社



バリアフリー京町家でもてなす『京都ユニバーサルツーリズムサービス』

有限会社ワックジャパン

応募資格

京都府内に活動拠点を置き、京都商工会議所の経営支援を通じて、認定プランの実行・実現が見込まれる中小企業者(法人・個人事業者)

応募方法

- 所定の「申請書」(必須)、「会社概要」「商品説明資料」等(任意)をEメールにて下記アドレス宛にお送りください。
bmpj@kyo.or.jp
- 申請書や詳しい情報は下記ホームページから入手してください。
<http://www.kyo.or.jp/chie/contest/>

第7回知恵ビジネスプランコンテスト [検索](#) [クリック!](#)

平成27年10月29日(木)17時必着
受信確認メールをもって応募完了とします。

申請書作成支援に関するご相談等を随時受け付けております。

審査基準

- ✓ 知恵の使いどころが巧み
(独自性、競合優位性等)
- ✓ 知恵の使いどころが与えるインパクト
(社会性、顧客創造力等)
- ✓ 知恵ビジネスの実現性
(事業計画の熟度、市場適合性、必要な経営資源の確保等)

申請書作成に関しては、個別相談のほか、セミナーも開催致します。
また、認定に至らなかった場合も、プランのブラッシュアップに関する相談を承っております。

お問い合わせ・応募先

京都商工会議所 中小企業経営支援センター 知恵産業推進室

〒604-0862 京都市中京区烏丸通夷川上ル ●担当：狩野・篤谷・牧田 ●電話：075-212-6470 ●e-mail：bmpj@kyo.or.jp